

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報 G

TEL : 0724-55-2201

FAX : 0724-55-2052



2004年(平成16年)9月15日

日本初就航 海南航空 関西空港 - 海口線就航セレモニー並びに羽田空港ポスター掲示 のお知らせ

9月16日(木)の海南航空、関空 - 海南省・海口(ハイコウ)線就航に伴い初到着便で海南省全人代副主任をはじめ海南航空主席執行官(CEO)など総勢43名の代表団が訪日されます。

つきましては、初便到着時に47番ゲート到着動線において弊社村山社長が代表団をお迎えし、空港スタッフによる花束贈呈と記念撮影が行われます。翌日の9月17日にはリーガロイヤルホテル大阪「山楽の間」にて18時30分より就航記念式典が開催されますのでお知らせいたします。

また、就航に合わせ、9月15日より羽田空港にて「羽田 関空 海南島へ!」と題した関西空港経由での海南島への旅行促進ポスターを掲示いたします。

海南航空初便スケジュール (海南航空HU966便)

15時00分 関西空港 到着

15時10分頃 47番ゲート(到着動線)集合

村山社長・空港スタッフ出迎え

空港スタッフ(KIX3名)による花束贈呈

集合写真撮影(就航記念横断幕を使用)

撮影終了後、訪日団は入国しバスで大阪市内に移動

海南航空大阪 - 海口区間定期便就航記念パーティ

18時30分より リーガロイヤルホテル大阪 2階 山楽の間

(参考)

海南航空	大阪 - 海口線	毎週	木曜日・日曜日	運航
HU965便	海口発			関西空港着
	(10時00分)			(15時00分)
HU966便	関西空港発			海口着
	(16時00分)			(19時40分)

関西空港からの中国路線は16都市(貨物を含むと17都市)となります。

お問い合わせ先
関西国際空港株式会社

TEL : 0724-55-2109



ホームページ <http://www.kansai-airport.or.jp>

海南島（海南省）とは

中国の最南端でベトナムの東に浮かぶ海南島（日本の九州とほぼ同面積）は、「海上の真珠」と呼ばれ中国唯一の熱帯のリゾートアイランドとして近年脚光を浴びている人気スポットです。1988年に広東省と分かれて海南省となり、観光経済特区に指定されて以来、国際級リゾートホテルなどのインフラも整備されています。

熱帯気候の海南島（年間平均気温約25℃）ではヤシなどの熱帯植物、ハイビスカス、ブーゲンビリアなど色とりどりの南国特有の花々が暖かく迎えてくれ、のどかな田園風景も多く、島全体に南国特有のゆったりとした空気が流れています。また、海南島には様々な部族による文化村がある他、古寺や原始洞窟などのエキゾチックな観光が魅力的です。

気候の良さからゴルフ場が充実している他に青く透き通る海に囲まれていることから、ダイビングやサーフィンなどマリンスポーツに絶好のロケーションが豊富にあります。その他にもラフティング（溪流下り）などアウトドアスポーツが楽しめます。

又、食事の方も食在広州の影響を受け、さらに周りを海に囲まれているため、海の幸が豊富で新鮮な魚介類をふんだんに使った料理が自慢です。

特産品としては、海南島は真珠の輸出で有名であることから、宝飾品（真珠）のショッピングがあるほかココナッツ食品や貝細工など南国特有のお土産があります。

海南島には天然地熱温泉が各地に点在し、泉質は鉱物が大量に含まれているので、関節炎や皮膚病などによく効きます。泉水の温度は45℃から90℃の間です。また、中国式マッサージをうけることも可能です。

海南島の魅力は地球環境保護を重視した自然のままの白砂のビーチとゆったりとした島独特の雰囲気があります。日常生活から離れて「心と身体のリフレッシュ」を試みるには絶好の島です。

2004年9月16日、海南島・海口便が
関西国際空港から日本初就航

羽田 → 関空 →

海南島へ!

南中国屈指のリゾート、“海上の真珠”海南島。
ハワイと同緯度、平均気温25℃の常夏の島へ、
関空から定期便がスタートします。



10月31日からはJALとの
コードシェアが開始。
乗り継ぎがさらにスムーズに。

たとえば…

JAL1309便

12:30 羽田発 → 13:45 関空着

16:00 関空発 → 19:40 海口着

(11月国内線ダイヤ)

関西国際空港株式会社

<http://www.kansai-airport.or.jp/>

